

講演テーマ 「光学設計ソフトの流れ」

- 日時 2019年4月17日(水)
- 場所 コリサーチ株式会社 新中野コリサーチビル地下ホール
- 参加人数 26名
- 担当幹事 関 雅也

第361回オプトフォーラムは、株式会社タイコ 代表取締役 博士(工学) 牛山善太様をお迎えして、「光学設計の流れ」というタイトルでご講演いただきました。

本講演では、スネルの法則を手で計算することによって行なわれていた光学設計が、PCの出現により詳細な条件での光線追跡、MTF計算、波動光学的評価などが可能になり、現在では偏光評価、ゴースト評価、照明系の最適までできるようになった様子を光学基礎の解説を交えながらお話いただきました。近年ではクラウドコンピューティングの出現より、大容量計算サービスが安価で提供され始めているようですので、今後の更なる光学設計の発展に期待したいと思います。オプトフォーラム終了後は、チェンジングムーズに移動して懇親会を行いました。立食形式で開催された懇親会では、講師、光交流会会員、JPEA会員とともに積極的に光学設計や光学に関する意見交換を行い、大いに盛り上がりました。最後に、ご講演をいただきました牛山先生に厚くお礼を申し上げます。



1981年 東京理科大学理学部第1部物理学科卒業。(株)トキナー光学、開発部光学設計課勤務、一眼レフカメラ用ズームレンズの光学設計に従事。その後、太陽光学生産技術部を経て1991年に株式会社タイコ設立。光学系設計・製造、コンサルティング、ソフトウェア開発を主な業務とする。東海大学工学部光・画像工学科(旧光工学科)レンズ設計非常勤講師(2006-2010年)、光学設計ソフトウェアに関するKidger社(英)、OPTIS社(仏)、LightTrans社(独)の技術アドバイザーを経て、現在、株式会社タイコ代表取締役、日本光学会会員。なお学位論文はホログラフィックメモリ記録再生装置及びそのためのフーリエ変換光学系の研究について。



懇親会 チェンジングムーズ

